

# 温泉観光都市・菊池 再興へのキーワード④

## 『おもてなしの心』

おもてなしの心。それは人々を幸せにする最高の癒し。



### 菊池を彩るおもてなしの灯り

菊池市民広場で10月16・17日の2日間、竹灯籠に灯がともされ、幻想的な灯りが菊池武光公騎馬像をほのかに照らしました。このイベントは、本市を訪れる人々をもてなすために開催されたもので、400本以上の竹を使い作成された灯籠が騎馬像周辺に設置されました。

16日にはろうそくに火をともし点灯式が行われ、本市で開催されたねりんピック剣道競技に訪れていた選手団、観光客や市民が参加しました。点灯式に参加した観光客は、「これほど美しく幻想的な灯りになるとは思いませんでした。良い思い出ができました」と笑顔を見せました。また、「竹灯籠の灯りは見るだけで癒されますね。次は温泉で体を癒します」と話す人もいました。



### 広げたい「おもてなしの心」

宿泊客が減っている反面、入湯のみの利用客は増えてきています。以前は大半の旅館で入湯のみの利用ができました。今では少しでも多くの温泉利用客をもてなすために、ほとんどの旅館が入湯のみの利用客を受け入れていきます。今回の取材では、利用客全員が口をそろえて「菊池温泉は本当にいいお湯です」と話していました。本当にありがたいことです。少しでも多くの人をもてなしたい。そして菊池温泉の素晴らしさを知ってもらいたい。それが一番の思いです。

温泉観光都市・菊池。もう一度、みんなで一緒に、菊池温泉の魅力伝えていきましょう。そして心に「おもてなしの灯り」をともし、心んと湧く温泉のように、菊池を訪れる人々を温かく迎えます。こうして始まる温泉観光都市・菊池の再興は、「最高」の温泉観光都市・菊池へつながっていくと信じています。

特集 もういちど

あなたと一緒に  
菊池の湯

終

### きくちの灯り ほの宵まつり

竹灯籠からこぼれるほのかな光が菊池のまちを幻想的に彩ります。一緒におもてなしの灯りをともしませんか?点灯式にはどなたでも参加できます。ぜひご来場ください。

とき 11月5日(土)～11月20日(日)  
期間中の土・日曜日 午後4時30分点灯  
ところ 菊池温泉街～菊池市民広場～菊池神社を回遊  
◆フィナーレイベント  
とき 11月22日(火)午後4時30分点灯  
ところ 菊池市民広場  
問い合わせ先 菊池観光協会 ☎0968(25)0513



# 温泉観光都市・菊池 再興へのキーワード③

## 『魅力』

人々を惹きつける菊池温泉の魅力とは。普段から菊池温泉を利用している皆さんに、菊池温泉の魅力聞いてみました。



井上雅子さん(左)  
内田のり子さん(右) (熊本市)

たくさんの歴史と文化が残っている菊池がとても大好きで、20年ほど前から通っています。菊池渓谷にもよく行きますよ。ちょっとした時間で入れる足湯はいいですね。つるつるしてとても気持ちいいです。



岩木彬吉さん、ミタマさん夫妻  
(熊本市)

今年の4月から菊池温泉を利用していますが、通い始めて3カ月で足の調子が良くなり、杖が要らなくなりました。他のお客さんが昔なじみのように接してくれるので、毎日菊池に来るのが楽しみです。

菊池市には佐賀の孫たちを連れてたまに訪れています。菊池の温泉は熱さがちょうど良く疲れが取れやすいです。お湯がつつるして、本当に気持ちがいいですね。



楠田美木子さんと孫たち  
(福岡県大牟田市)

今年から菊池市に来るようになりました。有名な温泉は他にもたくさんありますが、私にはつつるで癖の無い菊池のお湯が合っています。足湯も温度がちょうど良くてぽかぽか温まりますね。



美奈川清澄さん  
(南関町)



樫野克己さん  
(熊本市)

菊池温泉を利用して13年ほどになります。たまには近所の知り合いを連れて大勢で来ることもありますよ。菊池温泉は、無色透明でおいが少ないのが気に入っています。



佐藤長八さん、君子さん夫妻  
(大琳寺)

かれこれ30年ほど利用しています。いつも妻と一緒に入っています。今日は八代から来た孫たちと一緒に。菊池温泉のことは、いつも宣伝していますよ。名湯百選にもなったし、どんどん宣伝せんといかんですね。